



PRESS RELEASE

2024年 3月 5日

報道関係各位

株式会社クボタケミックス

生産拠点で使用する電力の100% 再生可能エネルギー化達成について

当社はこの度、生産拠点（工場）で使用する電力を100%再生可能エネルギー化することを達成いたしましたので、下記のとおりお知らせします。

記

株式会社クボタケミックス（本社：尼崎市、社長：高山 純）は、当社グループ（当社、日本プラスチック工業株式会社、株式会社九州クボタ化成、株式会社沖縄クボタ化成）の生産拠点で使用するすべての電力を再生可能エネルギー化いたしましたので、お知らせします。

当社は、クボタグループの一員として2050年カーボンニュートラルを達成すべく各事業所の省エネ活動の推進、管更生製品※1に代表されるCO₂排出量の少ないソリューションの提供、業界初※2のカーボンフットプリントによる製品のCO₂排出量の開示など、環境経営の取り組みを強化してまいりました。

そしてこのたび、2023年4月以降、当社グループの生産拠点で使用する電力のすべてを再生可能エネルギー化いたしました。これにより当社グループが排出するCO₂排出量（Scope 1 + 2）は2014年比で約98%削減となり、2050年カーボンニュートラル達成に向けた大きな一歩となります。

今後も当社製品をご利用いただいているお客様のカーボンニュートラル実現に貢献すべく、環境負荷の低い製品・サービスの提案・普及を加速させます。

※1 既設の管きよを非開削で更生する製品（EX工法、ダンビー工法）

※2 当社調べ

以上

《 報道関係 お問合わせ先 》

○ 弊社ホームページの問合せフォームよりお願いいたします。